

GOVERNOR'S Monthly Letter

5



Rotary
District 2510



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度ガバナー 武部 實

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階 TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512
e-mail : rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2016-2017年度国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」



国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度地区目標

- 全クラブがMy Rotaryに、登録しロータリー・セントラルで目標を設定して下さい。
- 地区財団活動資金(DDF)の少なくとも20%以上をポリオプラスに寄贈する。
- ロータリー財団100周年を記念し、年次基金への寄付を前年度より5%増やす努力を。
- 地区全体の会員数を3%増やす努力を。

魅力あるクラブづくりで会員増強を

CONTENTS

- | | |
|-------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| ●ガバナーメッセージ……………1 | ●ロータリー財団・米山記念奨学会寄付／ハイライトよねやま206号……………7 |
| ●第6グループインターシティミーティング開催報告……………2 | ●ロータリーコーディネーターNEWS……………8 |
| ●札幌西北ロータリークラブ創立40周年記念式典……………3 | ●新会員のご紹介／訃報／地区カレンダー……………9 |
| ●第12グループインターシティミーティング・若小牧ロータリークラブ創立60周年記念式典開催報告……………4 | ●出席率・会員数……………10 |
| ●第25回長沼国際交流フェスティバル開催報告／ローターアクト・ゴールデンマーケット参加報告……………5 | ●表紙の説明／文庫通信…………… |
| ●米山奨学生のご紹介／米山梅吉記念館便り……………6 | |

公式訪問その6



国際ロータリー第2510地区

2016-2017年度ガバナー **武部 實**
(札幌南RC)

今月は道都札幌の各クラブの奉仕活動を紹介させていただきます。

会員数124名の札幌RCの特徴は約30%の会員が道外からの支店長さんです。未知の街にこられた方々が札幌に来て良かったと思えるようにサポートし、サロンの役割を担い、友情の輪を広げています。ロータリーの基本は親睦だと思っております。

会員数48名の札幌西RCは音楽の心を奉仕活動に取り入れています。全日本RC親睦合唱祭に毎年参加。又、東札幌病院を慰問し待合ホール音楽祭の奉仕活動を継続しています。我がクラブはこれで行こうというクラブのテーマ、いわゆるクラブの旗があっても良いと思います。

会員数42名の札幌北RCの奉仕活動は多彩ですが、一例を挙げれば冬季アジア大会に長年交流のあるスリランカのチームにユニホームや靴等を提供しました。おもてなし、思いやりの心を奉仕活動の基本にしていくのも大切だと思います。

会員数21名の札幌はまなすRCの少年野球大会はナイターです。野球少年は一度ナイターで試合をしてみたいと思っています。その野球少年の心をしっかり捕らえた青少年奉仕活動だと思います。野球大会だけにとどまらず、奉仕活動は自分達の思いではなく、相手側に立った思いの奉仕活動でなければならないのです。

東京以北最大の会員数133名の札幌東RCは家族を大切にするロータリークラブです。その一例として国内初のインナーホイルクラブ(ロータリー会員の夫人達で構成)の結成に尽力しサポートしています。家族の理解あつての奉仕活動を実践しております。

会員数70名の札幌南RCはロータリーの良さを若い世代に知ってもらうために、経済的負担を軽くし、入会しやすきの思いで衛星クラブを立ち上げました。又、親子暗唱大会を開催していますが、親と子を対象にした事業に気が付いたことは、親睦の基本単位の原点は夫と妻であり、親と子だということです。

札幌のその他のクラブも皆高い評価が出来る奉仕活動を一生懸命に実施しています。地方のクラブに劣らぬ奉仕活動を実践していることを確認致しました。

公共イメージ向上と言えば、財界さっぽろで毎月2ページにわたりロータリー活動を無料で取り上げて頂いています。地方のロータリークラブの様々な奉仕活動を第2510地区の会員に知って頂く、更には道民の皆さんにロータリーを理解して頂く、そんな想いでロータリアンの舟本社長さんをお願いをして実現した企画です。この企画は地区内69の全てのクラブの奉仕活動を紹介するまで続けることになりました。まだ掲載していないクラブは是非掲載を申し出てください。

私たちロータリアンは、偉い人たちの集まりではありません、お金持ちの集まりでもありません、ステータスでもありません。地域と共に活動をする仲間達でなければならないと思っております。第2510地区の全てのクラブが益々活性化されることを祈念申し上げ公式訪問の結びといたします。

国際ロータリー第2510地区第6グループ インターシティミーティング開催報告

第6グループ ガバナー補佐 長谷 一 (倶知安RC)

4月22日(土)、倶知安町のホテル第一會館にて倶知安ロータリークラブがホストクラブとなり第6グループのインターシティミーティングが開催されました。来賓には、西江倶知安町長、鈴木倶知安町議会議長、田中倶知安町教育長、九津見倶知安厚生病院院長、勝木後志振興局長、宇美後志教育局次長、武部ガバナー、橋本代表幹事、竹原第4グループガバナー補佐、石黒第5グループガバナー補佐・令夫人のご出席のもと、総勢141名の登録を頂き13時30分に点鐘・開会いたしました。

今回は、武部ガバナーの重点目標「地域と共に」から「地域と共にあるロータリークラブを目指して」をテーマに掲げました。各クラブから今年度一番の地域への奉仕活動として、障害者施設等の慰問・奉仕活動、地域の清掃活動参加、スポーツ大会の支援、次年度へ向けた植樹、優秀学生表彰、中高生英語コンテストなど各地域特性にあった奉仕活動報告をしていただきました。武部ガバナーから今後に向けた励ましの講評をいただき、次年度へ向け各クラブとも歩みに勢いがつくことと期待いたします。

基調講演は、元北海道副知事の磯田憲一氏をお迎えし「居場所を届けて」～君の椅子の12年、を演題として12年の君の椅子プロジェクト活動をテレビ放映されたDVDを交えてお話していただきました。誕生して1歳の誕生日に「これが君の居場所だよ」と旭川家具職人が作った、名のあるデザイナーの子供椅子をプレゼントするお話でした。東日本大震災発生の日3月11日に生まれた子供たちへ現地にプレゼントしたお話には会場皆こみ上げるものがあつたと感じます。ロータリーに関するお話ではありませんでしたが、12年の地道な活動から我々の奉仕活動に大変参考になると感じました。

懇親会では、次年度ガバナー補佐の泉会長(小樽RC)の乾杯で開宴しました。磯田憲一氏、来賓の方々も参加され、短い時間ではありましたが情報交換のひと時を満喫いたしました。青少年交換留学生エミリア・ニュリヒラさんの挨拶や高校生のジャズユニット演奏、テーブル対抗クイズゲームと大変盛り上がった親睦会となりました。



札幌西北ロータリークラブ創立40周年記念式典

札幌西北RC広報・雑誌・会報委員長 安藤 壽建

創立40年を迎えた当クラブでは4月27日(木)に記念式典を開催しました。その際、来賓祝辞をいただきましたRI元理事の伊藤義郎パストガバナーのガバナー就任が当クラブが創立された40年前と同年であったこととお話しされ、感慨深く拝聴しました。

当クラブの過去10年間の活動は、2007年6月「RI第2510地区インターアクト年次大会 スポンサークラブ(当番校:山の手高校)」、2008年4月「RI第2510地区 地区協議会ホスト」、2008年9月「大通公園植栽事業スタート」、2009年2月「RI第2510地区 第4・第5グループ合同IMホスト」、2012年4月「札幌西北ロータリークラブ創立35周年式典」、2012年5月「ベトナム枯葉剤対策救援活動」、2012年「インターアクトクラブ活動費寄付」、2013年6月「RI第2510地区インターアクト年次大会 スポンサークラブ(当番校:山の手高校)」、2015年「RI第2510地区 第4・第5グループ合同IMホスト」、2016年12月「1900回例会」です。

創立40周年記念事業としては、10の事業(札幌円山動物園フォトリックアート寄贈、スペシャルオリンピックス北海道への支援、創立40周年記念ゴルフコンペ開催、創立40周年記念パークゴルフコンペ開催、インターアクトクラブ支援、タイ・ノンカイ地区図書館への支援、ロータリー財団への寄付、米山記念奨学会への寄付)を行っております。

中でも、フォトリックアートを寄贈した札幌円山動物園は、市内はもとより全道内外から来園者が訪れ、年間を通して来園者の記念写真スポットとして楽しみ、大変好評をいただいております。

当クラブでは、これからも様々な活動を継続、発展させていきたいと思っております。



国際ロータリー第2510地区第12グループ インターシティミーティング 苫小牧ロータリークラブ創立60周年記念式典開催報告

第12グループガバナー補佐 渡辺 健治(苫小牧RC)

2016～2017年度第12グループ・インターシティミーティングは、グランドホテルニュー王子に於いて、武部實ガバナー、国立金助ガバナーエレクト、石黒光男第5グループガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事をはじめ多くの会員皆様に登録を頂き5月20日に開催しました。ホストクラブである当クラブ実行委員会はもちろん、年度内に4回開催された会長・幹事会においても活発な意見交換をおこない、武部ガバナーの方針と地区目標に照らし合わせ「広げよう奉仕の輪 深めよう地域(こころ)の絆」をテーマに掲げ、グループ内各クラブのこれまでの奉仕活動を振り返りながら、今後どのような奉仕活動を目指していくかを発表して頂きました。

特色ある各クラブの活動はお互いのクラブ運営に対する刺激ともなり、今後更なる地域と密着した奉仕活動が展開されていくことと期待される、有意義なインターシティミーティングとなりました。

また、同時開催となりました私ども苫小牧ロータリークラブ創立記念式典は、室蘭ロータリークラブをスポンサークラブに昭和32年1月25日、道内13番目のクラブとしてチャーターメンバー24名で発足し、今年創立60周年を迎え、IMに引き続き創立60周年記念式典および祝賀会を武部實ガバナー及び地区役員、苫小牧市長岩倉博文様をお迎えして開催となりました。この間多くの皆様からのご指導、ご協力を頂いて浦河RC、苫小牧北RC創立のスポンサーとなり、また2度の地区大会の主管並びに佐久間三八会員をガバナーに送り出し、さらには、昭和45年に相模原RCと姉妹クラブを締結し47年に亘り友情を育んで参りました。

ロータリークラブの本質である地域社会への奉仕を理想に掲げ、当クラブとして多くの事業に取り組んで参りました。創立当初より高校生への奨学金の贈呈、植樹事業などを行って来ましたが、時代と共に事業内容は変化し現在では苫小牧少年少女合唱団への支援を苫小牧東RC共に行い、また、市のハナショウブ園へ維持管理助成金を寄贈しております。平成27年からは3年継続事業として東日本大震災で被災された岩手県山田町の山田RCと交流し、復興支援を行って参りました。

当クラブにおけるこの60年の星霜は決して平坦なものではなく、先輩諸兄の苦労と努力の成果が苫小牧RCの歴史と伝統を創り上げて来たものと理解しております。60年といえますと人生でいえば還暦に当たる歳、つまり自分が生まれた元の暦に還ることを意味します。当クラブも創立時に還ってロータリーを見つめ直すという事でテーマを「いま一度、ロータリーの心を」と致しました。私達会員一同はロータリーの原点に返って、地域への奉仕を心に刻み、地域との絆を深めて活動を継続してゆく所存です。

今後とも苫小牧RCにご支援、ご指導を宜しくお願い申し上げます。



第25回長沼国際交流フェスティバル開催報告

国際奉仕委員長 古川 大之(長沼RC)

5月13日(土)、第25回長沼国際交流フェスティバルが長沼町民会館にて開催された。14の参加国の方々をはじめ、長沼町民、長沼町教育委員会、長沼高校、長沼中学校、学童保育の児童及び引率支援員、苫小牧東RC、千歳RC、千歳セントラルRC、恵庭RC、北広島RC、札幌南RC、札幌RC、札幌東RC、札幌はまなすRC、新札幌RC、江別西RC、室蘭東RCの各ロータリアン及び米山奨学生や米山学友、青少年交換学生等およそ250名にご参加いただいた。

開会式は、長沼RC天野敦子会長ならびに武部實ガバナーのご挨拶に始まり、長沼高校吹奏楽部の演奏、留学生のパフォーマンス(室蘭工業大学留学生によるマレーシア伝統楽器の竹笛とギターのアンスンブル)等、司会進行を高校生が英語で務めた。

第二部では高校生と留学生による「新世代交流会」に約80名が参加し、各国の学生生活について「スクールライフ」のテーマのもと意見交換がなされた。

青少年が国際交流を通し文化、習慣、相互理解、親善、世界平和を目指す機会となり、意義あるフェスティバルとなった。

最後に、この継続事業に対する、ロータリー青少年交換学生や米山奨学生をはじめ、室蘭工業大学留学生、苫小牧工業高等専門学校留学生、ALT等関係各位の全面的なご協力に深く感謝申し上げ、開催報告と致します。



ローターアクト・ゴールデンマーケット参加報告

地区ローターアクト委員長 石山 嘉治(森RC)

第2510地区ローターアクトは多くの人々に広く活動を周知すること、アクトへの勧誘と今後の活動資金調達を目的として、札幌東区スポーツ交流施設「つどいむ」で開催された「GOLDENマーケットvol.40」に出店致しました。

マーケットは5月13日(土)～14日(日)の2日間開催でしたが、都合により13日のみ出店となりました。当日朝7時30分に会場集合、出店準備を済ませ午前10時冷たい風が吹き肌寒い中、入場口に多くの人々が列をつくって来場しました。

赤平RC、札幌南RCのロータリアンから趣旨に賛同して頂き多くの物品提供を頂き午後5時の営業終了までアクト5名、応援スタッフ2名が接客と販売に従事、川下副委員長と私が裏方としてお手伝いし売り上げが目標を超える6万円を達成。お買い上げ頂いたお客様にはローターアクト活動紹介パンフを渡し広報を實踐致しました。

アクトは接客の難しさや、声を出しお客さんを呼び込むこと等学ぶことも多くアクトの人間開発、地域社会を知り奉仕を實踐した今回の出店は目的を達成する事ができました。

加えて提唱クラブ、地区委員会の支援を基に活動することに限らずローターアクトが考え、行動し奉仕活動の資金調達、広報を目指した今回の企画はアクト活動の転換点になることと思います。

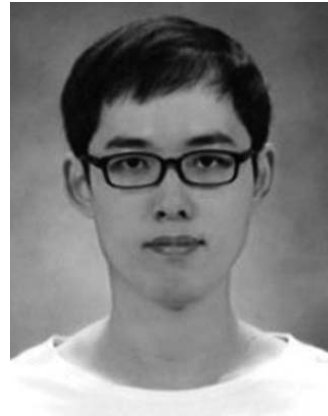
当ローターアクト委員会では、これからも様々な活動を継続、発展させていきたいと思っております。

☆ 米山奨学生のご紹介 ☆

ロータリーとの関係

金 準 鎬 第2510地区:室蘭工業大学 博士後期課程
韓国 登別RC

私は室蘭工業大学 博士後期課程の金 準 鎬と申します。留学生として日本に来て2年半ほどになります。来日後1年ほどで徐々に日本にも慣れ、日本での生活に不便は感じなくなっていました。しかし、ロータリークラブの方々と出会う前は、祝日など、地元でしたら家族全員で集まるような日には寂しく感じる時もありました。ロータリーの方々は私を気にかけて頂き、関心を持って下さりとても有り難いです。お近づきになってから寂しさも紛らわせるようになりました。前は、地理的に近い国といえども外国は外国だと考えておりましたが、今ではロータリーの方々がいらっしゃる場所が第2の故郷のような感じがします。米山奨学生になってから、私の留学生活が研究だけではなく別の意味でも価値あるものになり嬉しいです。



ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

長沼RC	清水 慧子 会員(5回) 4月19日
室蘭東RC	石田 実 会員(2回) 4月27日
室蘭東RC	森川 亮 会員(2回) 4月27日
室蘭東RC	富田 孝夫 会員(2回) 4月27日
室蘭東RC	矢萩富士雄 会員(2回) 4月27日
函館五稜郭RC	石坂 仁 会員(5回) 4月 3日
函館東RC	宮崎あけみ 会員(3回) 4月 6日

ポール・ハリス・フェロー

札幌モーニングRC 露木 茂 会員 4月21日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

江別西RC	石黒 良平 会員(9回) 4月 3日
岩見沢RC	仁志 紘一 会員(2回) 4月 7日
岩見沢RC	田苅子敬夫 会員(3回) 4月 7日
苫小牧北RC	岡田 秀樹 会員(5回) 4月18日

米山梅吉記念館便り

シリーズ 10 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、大正6年(49歳)に目賀田種太郎委員長の政府特派財政経済委員に任命されました。一行はサンフランシスコ到着後、セントルイス、シカゴ、ニューヨーク、ワシントンなどで、朝野の要人と交流をかさねましたが、米山は一人「南方に旅行し日米綿花に関し将来の発展に就き取調べをなしたること」のためにダラスに向かい、大正7年



帰国後大正天皇に拝謁、下賜された金杯

の元旦を福島喜三次と共にしました。福島家のサイン帳には「はからずも御親切になり此地に新年を迎へ候を永く記念すべく候 大正7年1月元旦 米山梅吉」と記され、俳句3首を残しています。福島は当時ダラスRC会員でしたから、ロータリーの話もしたのではないかと推測されています。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書を紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の瑣音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。



★ハイライトよねやま206号★

2017年5月12日発行

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

《今月のピックアップ記事》

今夏、熊本に集まりませんか？ — 感謝 in 熊本 —

ロータリー米山記念奨学会は今年7月、財団設立50周年を迎えます。これを記念して、世界の米山学友が集まり50周年の節目を祝う「感謝 in 熊本」が開催されることになりました。

米山学友合同会実行委員会(実行委員長 何玉翠氏)主催、第2720地区米山記念奨学会委員と同地区学友会がホスト、当会の後援によるイベントです。

現役の米山奨学生、国内外の学友はもちろん、ロータリアンや家族の参加も歓迎いたします。ふるってご参加ください!

日時: 2017年8月26日(土) 17時～21時(式典&懇親会)

場所: ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

登録料: ロータリアン1万円、米山学友・奨学生5千円、一般友人・家族6千円

申込: 日本国内在住の方は米山学友合同会へメール送信し指定口座へ振込

締切: 2017年7月31日(状況により変動する場合があります)

※ご希望の方には申込用紙・チラシをお送りします。また、詳細情報を後日、米山奨学会ホームページでご案内します。

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight206_pdf.pdf

Rotary
Zones 1&2&3

コーディネーター
NEWS

2017年6月号
発行:Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 3RC

■2017年国際ロータリー理事会で新ゾーン編成発表

日本のロータリークラブ会員は、ここ数年下げ止まりで微増といところです。世界では、インド、台湾、韓国などが大きく会員数が伸びました。それを受けて、8年ごとに見直しされる世界34ゾーンの編成が国際ロータリー理事会で見直されました。それによると日本は、第3ゾーンは今までの11地区に第2ゾーンから第2630地区(岐阜県・三重県)が加わり約35,300名となります。第2ゾーンは第1ゾーンから第2570地区(埼玉西北)と第2770地区(埼玉東南)と第2790地区(千葉)第2820地区(茨城)と第2840地区(群馬)が加わり約35,400名となります。第1ゾーンは日本の9地区にバングラデシュとインドネシアとパキスタンが加わり約31,200名と編成されました。第1ゾーンに外国が加わっても、ロータリー研究会や他のセミナーはいままで通り日本の全地区合同で開催されます。この編成は、今年6月の国際ロータリー理事会で微調整があり、2020年までに移行が完了する予定です。

■ゾーンとは

国際ロータリー会長指名委員と国際ロータリー理事を選出するために、国際ロータリー理事会が決めたものです。34ゾーンあり、目安の会員数は1ゾーン35,000名です。理事は17名で任期が2年、34ゾーンの奇数ゾーンからのと偶数ゾーンから交互に選出されます。現在の日本の理事は、第2ゾーンの斎藤直美理事(豊田RC)です。また、各ゾーンには国際ロータリー会長の指名により、国際ロータリー研修リーダー、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターなどの委員が置かれています。

今年度6月で日本のゾーンの3人のコーディネーターが任期満了となります。第1ゾーンの渡辺敏彦公共イメージコーディネーター、第2ゾーンの高野孫左エ門公共イメージコーディネーター、第3ゾーン安満良明ロータリーコーディネーターです。2014年3月一緒にシカゴで5日間の研修を受けたことが始まりでした。コーディネーターはそれぞれの部門で地区とクラブの支援が目的です。様々な地区と区分、グループでお招きいただき、ありがとうございました。皆様のお役に立てたかどうか心配です。また、次年度からは新しいコーディネーターと継続のコーディネーターがおられますので、素晴らしい方々ですので、ぜひ声をかけてください。

第3ゾーンロータリーコーディネーター安満良明

■	クラブ数	会員数
Zone 1	829	28,740
Zone 2	652	28,202
Zone 3	791	32,846
合計	2,272	89,788

2017年4月30日現在のRotary Club Centralのデータです。

第2ゾーンの数値にはGUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX 登録件数 196件
2017年5月14日現在



世界同期のコーディネーターシカゴでコーディネーターセミナー
2014年3月

新会員の紹介

(敬称略)



江別RC
谷山 弘行
1月12日入会
学校経営



札幌北RC
渡辺 敬之
4月24日入会
造園工事



千歳RC
櫻井 隆
4月27日入会
ビール製造



千歳RC
新川 新一
4月27日入会
ハンドリング、旅客サービス



千歳RC
岡田 信行
4月27日入会
電力事業



苫小牧北RC
今成 智宏
5月1日入会
不動産賃貸業

訃報

謹んでお悔やみ
申し上げますとともに
心からご冥福を
お祈り致します



岡本 晃治 会員(倶知安RC)
2017年4月10日ご逝去(享年69)

【ロータリー歴】
1994年9月入会
2001-02年度 クラブ幹事
2011-12年度 クラブ会長
2016-17年度 クラブ幹事

地区カレンダー(6月)

6月 ロータリー親睦活動月間			
3(土)	第10・11グループ合同IM(函館)	18(日)	現新ガバナー補佐・地区委員長合同引継ぎ会議(札幌)
6(火)	札幌はまなすRC創立25周年(札幌)	23(金)	JGFR北海道大会(北広島)
10(土)	~14(水)国際大会(米国・アトランタ) ロータリー財団100周年祝賀行事	24(土)	第2グループIM・芦別RC創立60周年(芦別) ローターアクト年次大会(札幌)
17(土)	~18(日)インターアクト年次大会(岩見沢)	30(金)	2016-17年度終了

2017年6月のロータリーレート 1ドル110円

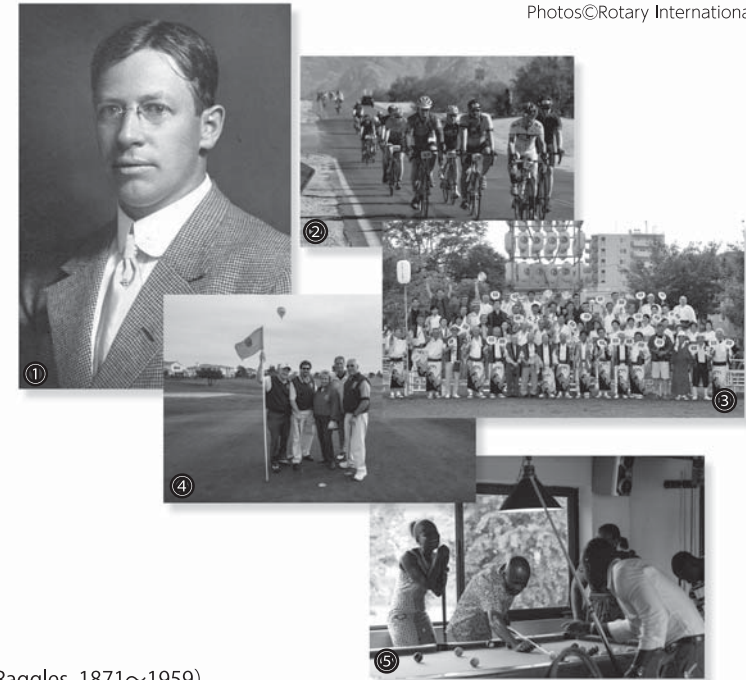
出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2017.4.30	増	減	
1	深川	4	34	34	0	3	85.68
	羽幌	4	46	46	0	2	82.06
	妹背牛	4	9	9	0	0	88.88
	留萌	3	38	35	-3	3	76.23
	小計		127	124	-3	8	83.21
2	赤平	3	25	26	1	1	73.85
	芦別	3	34	34	0	2	80.00
	砂川	4	39	41	2	1	90.60
	滝川	4	83	89	6	4	78.00
	小計		181	190	9	8	80.61
3	美唄	4	30	29	-1	0	86.94
	江別	4	33	34	1	1	81.62
	江別西	4	28	28	0	3	82.10
	岩見沢	4	78	77	-1	0	94.54
	岩見沢東	4	21	19	-2	2	84.07
	栗沢	4	20	20	0	1	94.90
	栗山	4	27	27	0	5	82.41
	当別	4	28	28	0	0	95.26
	小計		265	262	-3	12	87.73
	4	札幌	3	120	124	4	1
札幌はまなす		4	18	21	3	3	75.00
札幌北		4	36	42	6	4	90.76
札幌モーニング		3	37	37	0	0	75.49
札幌西		3	48	48	0	9	80.94
札幌西北		3	33	34	1	3	85.50
札幌手稲		4	39	39	0	4	85.90
小計			331	345	14	24	84.52
5	札幌東	3	128	133	5	0	95.93
	札幌清田	3	15	15	0	4	100.00
	札幌幌南	4	68	70	2	11	98.84
	札幌真駒内	4	23	24	1	5	100.00
	札幌南	4	84	86	2	1	97.66
	札幌大通公園	2	12	15	3	3	70.00
	新札幌	4	23	25	2	3	91.88
小計		353	368	15	27	93.47	
6	岩内	4	20	21	1	1	80.95
	倶知安	3	41	41	0	5	84.56
	小樽	4	75	76	1	3	78.69
	小樽南	4	67	66	-1	2	93.15
	小樽銭函	3	17	17	0	1	88.00
	蘭越	4	10	10	0	0	93.30
	余市	4	42	45	3	6	84.30
小計		272	276	4	18	86.14	

※札幌南RCには札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員6名)を含む

4月出席率・会員増減数	クラブ数	69クラブ
	期首会員数	2,534人
	当期末会員数(女性)	2,623人(157人)
	増加会員数	89人
	当月平均出席数	83.02%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2017.4.30	増	減	
7	千歳	3	58	63	5	5	90.04
	千歳セントラル	4	39	44	5	7	72.09
	恵庭	4	48	49	1	3	75.34
	北広島	3	19	20	1	1	86.00
	長沼	3	18	18	0	3	63.00
	由仁	2	6	7	1	0	78.57
小計		188	201	13	19	77.51	
8	えりも	2	18	17	-1	1	97.06
	三石	4	12	12	0	0	77.50
	様似	2	21	21	0	1	72.62
	静内	4	68	70	2	4	60.80
	浦河	3	23	27	4	2	85.19
	小計		142	147	5	8	78.63
9	伊達	3	55	61	6	1	83.06
	室蘭	4	35	39	4	1	69.02
	室蘭東	3	32	33	1	0	82.80
	室蘭北	4	42	42	0	3	75.00
	登別	4	29	30	1	1	83.33
	洞爺湖	2	9	10	1	0	90.00
小計		202	215	13	6	80.54	
10	函館	4	76	80	4	0	78.98
	函館亀田	4	42	42	0	4	81.76
	森	4	36	37	1	0	63.51
	七飯	4	13	13	0	0	67.00
	長万部	4	8	8	0	0	81.20
	函館セントラル	4	19	22	3	2	71.43
小計		194	202	8	6	73.98	
11	江差	4	11	11	0	1	65.91
	函館五稜郭	4	47	54	7	0	82.76
	函館東	4	45	45	0	7	76.91
	函館北	3	22	22	0	0	89.98
	北斗	4	13	13	0	0	65.40
	小計		138	145	7	8	76.19
12	白老	3	34	31	-3	3	82.00
	苫小牧	4	53	58	5	3	84.70
	苫小牧東	4	26	30	4	5	90.00
	苫小牧北	4	28	29	1	2	99.08
	小計		141	148	7	13	88.95
	合計		2,534	2,623	89	157	83.02



- ①ハリー・ラグルス(Harry Raggles 1871~1959)
ロータリーに「歌唱」を導入した人。ロータリアンをつなぐ結合剤、ロータリー・ソングの提供者です。アメリカ・ミシガン半島の農場出身で「一見、無愛想な」印刷業者の彼は、ポール・ハリスの紹介で1905年シカゴRCに入会。最初の4人に続く5番目の会員としても著名。彼は歌うことが大好きでした。ロータリーが創立して、それほど経ていないある日の例会で「どうだい、みんな歌おうじゃないか」彼のひと声、そして彼の指揮、1910年ごろには歌曲集も作成しています。
- ②国際ロータリーの職員とロータリー会員は、ポリオ・プラスのために資金を調達するために、米国アリゾナ州のエール・ツー・ツ・ツーソン自転車レースに参加しています。
- ③ロータリーをもっと知ってもらふことと会員の親睦と和を目的に、小樽市内のスタート地点から港の会場ステージまで1.8kmメインストリートに約90分かけて「おたる潮まつりねりこみ」。
- ④米国カリフォルニア州カールスバッド・ハイ・ノーン・ロータリー・クラブでクラブが主催するゴルフ募金を行っています。
- ⑤サンヤニイーストロータリー・クラブの会員は、クラブ会合に先立って交流します。

文庫通信

(356号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

「ロータリーと茶の心」 千玄室 2017 4p (D.2690地区大会記念誌)
「日本ロータリーの昔話4~7(純ちゃんのコーナーPartXV)」 深川純一 2016 4p (伊丹R.C.)
「日本のロータリアンの使命」 塚原房樹 2016 2p (D.2510月信)
「ロータリー会員から真のロータリアンへの進化」 三木明 2016 1p (D.2680月信)
「ロータリアンにとって『職業奉仕』とは」 藤林豊明 2016 2p (D.2580地区大会記念誌)
「ロータリーの魅力とは何だろう」 富田英壽 2017 2p (D.2700月信)
「RIの向かっている道(三つの側面を通して)」 桑月心 2017 2p (D.2630月信)
「今までの100年・そして現在」 久世晴雅 2016 4p (D.2680地区大会記録誌)
「会員を引き込む」 RLI日本支部 2015 3p (RLI参加者テキスト)
「ロータリー財団を正しく理解する」 鈴木一作 2016 5P

【上記申込先:ロータリー文庫】

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日